各議員の発言持ち時間は、1人一律60分以内です。

3ページ……大野 寛(津和会)

4ページ……佐藤 有毅 (一津会) 、青山 昇武 (公明党議員団)

5ページ……中村 勝春(県都クラブ)、福田 慶一(市民クラブ)

6ページ……豊田 光治(日本共産党津市議団)

6ページ……山﨑 正行

7ページ……川口 和雄、桂 三発

8ページ……八太 正年、中川 民英

9ページ……堀口 順也、村田 彰久

10ページ……小林 貴虎、西山 みえ

11ページ……藤本 智子、岩脇 圭一

12ページ……岡村 武、長谷川幸子

13ページ……長谷川 正

県都クラブ ー 津 会 市民クラブ 津 和 会 公明党議員団 日本共産党津市議団 無 会 派

西川田川田岡田川田岡中崎 千正修幸勝

 佐藤
 有毅
 小林
 貴虎

 岩脇
 圭一
 福田
 慶一

 坂井田
 茂
 辻
 美津子

 桂
 三発
 倉田
 寛次

 岡本
 知順
 山崎
 正行

 田中
 勝博
 村田
 彰久

伊藤 康雄 堀 川口 和雄 青 大野 寛 横 杉谷 育生 加 田村 宗博

堀口順也中川民英青山昇武長谷川幸子横山敦子藤本智子加藤美江子豊田光治

渡辺 晃一

岡村 武

八太 正年



伝派等の構成

大野

ひろし

津和会

<mark>獣</mark>害対策に係る獣害<mark>柵</mark> 設置事業の継続を

問 獣害対策協議会による獣害 対策フェンスの設置事業が各地 域で取り組まれ、その防止効果 が発揮されている。

津市の獣害対策が徐々に日の 目を見るという段階にありなが ら、この事業に対する国からの 補助が減額され、事業をストッ プせざるを得ない状況である。

このような現状の中、津市と してどのように事業を継続して いくのか。 答 国の獣害対策フェンスに係 る交付金事業は、平成27年度の 地方への配分が大幅に削減され、 津市においても三重県から不採 択の通知を受けたところである が、今回の削減に関しては容認 しがたいものであることから、 国に対して十分な予算措置と非 常に厳しい採択要件である費用 対効果の改善を行うことを強く 働きかけるよう、三重県知事に 対して要望書を提出したところ である。現在、来年度の事業採 択を目指し、地域に入り、調査、 現地測量、設計、費用対効果分 析が迅速に行えるよう事業調整 を進めている。また、市単独事 業として、国の交付金事業に該 当しない獣害対策フェンスの設 置補助を推進していることから、 さらに広報に努め被害軽減を図 っていく。

●その他の質疑・質問●

○津市の農林業に係る市長のより高みに向けた振興策について ○津市バイオマス産業都市構想における木質バイオマス発電事業、供給燃料としての間伐材の搬出計画について

○津市産業・スポーツセンター の市民参加、市民利用の観点か らの事業展開について

○設計意図伝達業務の取り扱い について など



▲事業の継続が必要な獣害柵設 置事業